

あいさつ

宮崎県社会教育委員連絡協議会 会長 井崎 高信

春暖の候 皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

3 年余り続いてきた新型コロナウイルス感染症の影響により、地域での社会教育の取組において、何かと制限があり、御苦労が多かったことと思います。しかし、3 月にマスクの着用が個人の判断となり、5 月からは感染症法上の位置づけが「5 類」に移行されることとなりました。コロナ禍により、これまで当たり前だった日常が当たり前でないことに気づくとともに、「物事の本質=本当に大切なもの」を見つめ直し、いろいろなことを再構築していく絶好の機会となっているように思います。

さて、次期教育振興基本計画において、ウェルビーイングの向上がうたわれています。ウェルビーイングとは、「多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じるとともに、個人を取り巻く場や地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にある」ということです。この実現のためにも、まさに今、地域のつながりを生かした社会教育の役割は大きいと考えています。

早いもので、今年度も残すところあと少しとなりました。本年度は、令和 5 年 11 月に開催される、全国社会教育研究大会宮崎大会に向け、着実に準備を進めてまいりました。全体会の特別対談やシンポジウムの登壇者、分科会の事例発表者等、大会の概要については固まってきたところです。全国から、素晴らしい方々をお迎えすることができ、大変学びの多い大会になることと思います。皆様方におかれましては、参加はもちろんのこと、大会運営のお手伝い等でもご協力いただきますよう、どうぞ、よろしくお願いいたします。

今後とも、社会教育の振興にお力添えいただきますようお願いいたしますとともに、皆様方のますますの御活躍を祈念いたしまして、会報 33 号を発行いたします。



ご案内

令和 5 年度の各会議・研究大会等の予定

◇第 1 回理事会

- 5 月 16 日 (火) 県庁 7 号館 735 号室
役員改選 協議 (総会「議題」審議 他)

◇第 2 回理事会

- 2 月 16 日 (金) 県庁 (会場未定)
令和 5 年度報告、令和 6 年度計画

◇総会・研修会

- 7 月 21 日 (金) 県立図書館
- 内容
 - (1) 総会
令和 4 年度事業実績・決算報告、
監査報告
令和 5 年度事業計画・収支予算案 等
 - (2) 研修会
講演予定

◇第 65 回全国社会教育研究大会宮崎大会

- 11 月 8 日 (水) ~ 10 日 (金)

◇令和 5 年度全国社会教育研究大会宮崎大会 実行委員会

- 【第 3 回】 5 月 16 日 (火) 県庁 7 号館 735 号室
- 【第 4 回】 7 月 21 日 (金) 県立図書館
- 【第 5 回】 10 月 27 日 (金) 宮崎市内
- 【第 6 回】 2 月 16 日 (金) 県庁 (会場未定)

◇会計監査

- 3 月 11 日 (月) 県庁 (会場未定)

◇地区別研修会 (各地区の計画による)

※ 予定は変更になる場合があります。詳細は改めて御案内いたします。

たくさんの御参加をお待ちしています～第65回全国社会教育研究大会宮崎大会

いよいよ今年11月8日から10日にかけて、第65回全国社会教育研究大会宮崎大会が開催されます。会員の皆様方には、運営等で御協力をいただきますとともに、全国の事例発表から学ぶことのできる、またとない研修の機会となります。たくさんの方々のお参加をお待ちいたしております。大会の概要は以下のとおりです。

◇ 大会の概要

- 1 研究主題 笑顔あふれる地域を創る社会教育の実践
- 2 期 日 令和5年11月8日(水)～10日(金)
- 3 会 場 <全体会場> 宮崎市民文化ホール(宮崎市花山手東3丁目25-3)
<分科会場> 宮崎市民文化ホール、ニューウェルシティ宮崎、宮崎市民プラザ

4 大会日程

第1日			15:00		16:30		17:00		18:15	
11/8 (水)			社教連 理事会		都道府県・政令 市社教連等 事務局担当者 会議					
第2日	9:00	10:00	11:30	12:30	13:00	14:00	15:30	17:00	17:10	
11/9 (木)	九社教 理事会	社教連 総会	受付 分科会 打合せ	アトラク ション	開会行事	特別対談	シンポジウム	閉会行事		
第3日	9:00	9:30	12:00							
11/10 (金)	受 付	分科会 (5分科会)								

5 全体会

○特別対談

時代をつなぐ「こころ」の普遍性
～神話と牧水のふるさと宮崎から
生涯学習の在り方を再考する～



【対談者】上野 誠氏(日本文学者、國學院大学教授)
伊藤 一彦氏(歌人、宮崎県立図書館名誉館長)

○シンポジウム

誰もが生きがいを感ぜられる地域社会の実現
～社会教育の学びを生かし、人と人をつなぐ～

【コーディネーター】

長鶴 美佐子氏(宮崎県社会教育委員、宮崎県立看護大学特任教授)

【シンポジスト】

西 祐樹氏(文部科学省CSマイスター(春日市財政課主査))

小林 由枝氏(よしみちステーション代表)

松下 尚明氏(大山区長・大成校区公民館館長)

竹内 一久氏(一般社団法人ひなたネットワーク理事)

清國 祐二氏(大分大学教職大学院教授)

6 分科会

分科会内容	事例発表者
1 学校・地域の 連携・協働	府中町家庭教育支援チーム「くすのき」(広島県) 代表 米田 珠美氏
	桂川町教育委員会(福岡県) 学校支援コーディネーター 栗原 聡氏
2 家庭教育 支援	萩市家庭教育支援チーム「はぐくみ」(山口県) 代表 工藤 美佐氏
	NPO法人 たいようのえくぼ(沖縄県) 代表理事 仲村 優香氏
3 高齢者と 社会教育	船橋市教育委員会生涯学習部中央公民館(千葉県) 副主査 鈴木 大悟氏
	都城市下郡元自治公民館(宮崎県) 館長 永田 優氏
4 地域の 活性化	ボランティアグループ ささえさんの会(長崎県) 代表 塩田 綱代氏
	一般社団法人 バレット(熊本県) 代表理事 大滝 祐輔氏
5 社会教育委員 の役割	昭島市社会教育委員会議(東京都) 社会教育委員 ニノ宮リム さち氏
	宮崎県社会教育委員会議(宮崎県) 社会教育委員 内田 俊樹氏

7 大会参加費 1人 5,000円(参加費及び資料代)

発行責任者 宮崎県社会教育委員連絡協議会事務局(担当:坂尾)

TEL:0985-26-7245 FAX:0985-26-7342 E-mail:sakao-tomohiro@pref.miyazaki.lg.jp